

ノリ養殖情報(第19報)

令和4年2月17日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

●今回の調査は19回目です。

20回の予定でしたが、生産不調のため調査回数を3回増やし23回行う予定です。

1. 調査結果

調査日: 2月14日(月) 天候: 晴れ 気温: 10.8°C(12:40 時点)

(今回(2/14)の水温等の測定時間帯 12:45~15:30) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(2/7)の水温等の測定時間帯 5:15~8:00)

調査点	水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロコフィラ (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
	今回	前回 2月7日	今回	今回	前回 2月7日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻 支柱	9.7	7.1	21.8	2.8	6.0	5.4	+	+
2. 神代 支柱	10.4	7.1	21.6	7.8	6.7	6.1	++	++
3. 土黒 支柱	11.1	8.2	21.7	7.3	4.0	3.5	/	/
4. 多比良 支柱	12.2	8.7	21.1	14.9	5.6	2.8	+	++
5. 大野浜 支柱	11.5	8.5	21.9	11.6	8.4	2.6	+	+
6. 三会 支柱	12.4	8.4	22.0	23.4	12.7	4.1	+	+

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

●主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻	大型珪藻
	スケルトナマ属	コンノディスカス
1. 長崎鼻	17	1
4. 多比良	0	0
5. 大野浜	0	0

●調査結果概要

- ・水温は9.7°C~12.4°C。海水比重(σ15)は21.1~22.0でした。
- ・漁場に設置している温度計の2月7日から2月14日迄の測定結果は、平均温度は8.3~9.3°Cで、昨年より1.2~2.1°C低く推移しました。
- ・栄養塩は、2.8~23.4 μg-at/Lで、6地点中5地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・ツボ状菌は、神代・多比良で肉眼レベル、長崎鼻・大野浜・三会で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・あかぐされ病は、長崎鼻・神代・多比良で肉眼レベル、大野浜・三会で顕微鏡レベルが確認されました。
- ・植物プランクトンはスケルトナマ属(最大17細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県:白石町地先から鹿島市地先にかけて、キートセロスとノクチルカ(夜光虫)による着色域が確認されています(2月10日)。

3. 他県の情報

- 福岡県:あかぐされ病が19点中13点(重度6点、中度3点、軽度4点)、壺状菌病が19点中16点(重度7点、中度2点、軽度7点)、色落ちが19点中9点(中度1点、軽度8点)で確認されました(2月14日)。
- 佐賀県:あかぐされ病が16点中16点(流出直前6点、肉眼視レベル6点、顕微鏡レベル4点)、壺状菌病が16点中9点(肉眼視レベル1点、顕微鏡レベル8点)、色落ちが17点中10点(レベル2~4)で確認されました(2月15日)。
- 熊本県:あかぐされ病が23点中10点(中度5点、軽度5点)で確認されました。珪藻(リクモフォラ)の付着が多くの網で見られました(2月10日)。

4. 本県の情報

- 浮き流しと支柱で摘採が行われています。
- 葉長は56~252mmの範囲で、平均は75~168mmでした。
- 色調は、1漁場でやや低下していました。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・あかぐされ病及びツボ状菌が全漁場で確認されました。
 - ・付着物は珪藻(リクモフォラ、タビュラリア、ビダルフィア)が確認されました。